

# 来週の「売り物」記事はこれ



2015年1月23日号

毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

## アウシュビッツ解放 70年

欧州サッカー界の [生ける伝説]

### 地獄を見た英雄 最後の証言 25日 (日)



「特定の人々を差別し、憎悪の対象とすることが、人間をどれほど残酷にするのか、学ぶことができた」。イスラエルのホロコースト記念館を訪問した安倍首相はそう演説しました。人類史上最悪の出来事に数えられるユダヤ人虐殺。その象徴である「アウシュビッツ強制収容所」(ポーランド) が連合軍の手によって解放されて、1月27日で70年の節目を迎えます。ウィーン在住のノルベルト・ロッパーさん(95)は奇跡的に生き延びた一人です。戦前はプロサッカー選手として活躍し、戦後はクラブチームのマネジャーとしてオーストリアのみならず、ヨーロッパ・サッカーの振興に尽力しました。人々からは経歴を含め、その不屈の精神をたたえて「ミスター・オーストリア」と呼ばれています。ロッパーさんの過酷な青春時代をたどり、未来へ託すメッセージをお伝えします。



日曜朝は『S』で始まる——。ストーリーにご期待ください。

## 「カネ」より「カープ愛」を選んだ男

大リーグから古巣の広島に復帰する黒田博樹投手の生き方とは

夕刊2面特集ワイド 28日 (水)



20億円規模とされる大型契約を提示した米大リーグ複数球団の誘いを断り、古巣の広島に復帰する道を選んだ黒田博樹投手の決断が話題を呼んでいます。街行く人に聞くと「世の中カネだけじゃないと教えてくれた」「まさに男の中の男」と賞賛の声が上がり、巨人ファンですら「感動しちゃいました」と話します。かつてつけていた背番号「15」を空けて待っていた広島に戻り、復帰を信じていたファンとともに優勝を目指す黒田投手の生き方と広がる共感の輪を追いました。

## センバツ出場校決定

24日 (土) 朝刊

3月21日に兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で開幕する第87回選抜高校野球大会(毎日新聞社、日本高校野球連盟主催)の出場校選考委員会が23日、大阪市北区の毎日新聞大阪本社オーバルホールで開かれ、出場する32校が決定しました。出場校は▽一般選考28校▽21世紀枠3校▽神宮大会枠1校。21世紀枠は、豊橋工(愛知)、松山東(愛媛)、桐蔭(和歌山)が選ばれました。最多出場は昨年優勝の龍谷大平安(京都)で39回目。28回目の県岐阜商(岐阜)、23回目の天理(奈良)など常連校のほか、大曲工(秋田)、奈良大付(奈良)、米子北(鳥取)、英明(香川)、糸満(沖縄)、21世紀枠の豊橋工の6校が初出場を果たしました。毎日新聞は24日朝刊で、出場校紹介や球児の喜びの表情、選考経過などを詳しく掲載します。



## 「女の気持ちをたずねて」 おんなのしんぶん面 26 日 (月)

おんなの  
しんぶん  


東京都練馬区の村山紀子さんは、父母の介護のため、11年間毎月、山形に通い続けました。そして昨年、母を見送り、その2カ月後には父も94年の生涯を閉じました。今、主のいなくなった家を近所の人が集まる場所にしようという計画が持ち上がっています。



## 住～楽にすっきり整理収納 くらしナビ面 24 日 (土)



さまざまな物で雑然とした部屋も、きちんと「整理収納」すれば、物を探す時間や手間が省け、見た目もすっきりするのだとか。プロの整理収納アドバイザーにその方法を聞きました。整理の基本は「詰め替え」と「ラベリング」。食材や雑貨などは容器に入れ替えてラベルを貼って「何をどこにしまうか」を明確にすることが大事だそうです。

## 就活力～変わる就活日程 くらしナビ面 26 日 (月)

まもなく 2016 年春の卒業予定者の就職活動が本格的にスタートします。今回から大幅な日程の変更があり、企業説明会の開始時期や、面接・試験などの採用選考のスタートも3～4カ月後ろ倒しになります。しかし、正式内定開始はこれまで通り10月なので選考期間が短くなり、これまでの就活のやり方が通用しなくなる可能性があります。



## 連載企画 「ヒバクシャ 15 年冬」

朝刊社会面 26 日(月)から



全国各地の被爆者の被爆時と今を描きます、今年は広島、長崎の原爆投下、敗戦から70年の節目に当たり、戦争体験を後世に残すプロジェクト「千の証言」(随時掲載)も昨年からのスタート。少なくなった戦争体験者や被爆者の証言掘り起こしに力を入れています。今回の企画では、熱線で焼かれ苦しむ祖父を看病し「早くあの世へ行けばいい」と思った自分を今も悔やみ続ける仙台市の女性など、被爆者の生きざまを描きます。

## 情報収集衛星を打ち上げへ

### H2A、H2Bロケットの30回目の成功なるか

29 日 (木)

三菱重工業と宇宙航空研究開発機構は、情報収集衛星の予備機を国産主力ロケット「H2A」27号機で種子島宇宙センターから、29日午前打ち上げる予定です。情報収集衛星は北朝鮮の軍事関連施設などの監視を主目的とした事実上の偵察衛星で、既に4基が稼働中です。H2Aの発射が成功すれば、H2Bと合わせて30回目の成功となります。ロケットによる商業衛星の打ち上げ受注は、欧州やロシアとの競争ですから、成功率の高さは大きなセールスポイントになります。

